



日文研30周年
NICHIBUNKEN 30TH ANNIVERSARY

International Research Center for Japanese Studies
Nichibunken Public Lectures

日文研 文学術講演会

2018年3月16日[金] 14:00-16:30(開場13:15)
国際日本文化研究センター内講堂



反転する井伊直弼
—マツカーサーと大河ドラマのつながり

石川 肇 (日文研 助教)

パラオの女性首長が見た日本

安井 真奈美 (日文研 教授)



主催：大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター



日文研学術講演会

Nichibunken Public Lectures

挨拶

小松 和彦 国際日本文化研究センター 所長

講演



石川 肇 国際日本文化研究センター 助教

「反転する井伊直弼 —マッカーサーと大河ドラマのつながり」

開国への恩人か、はたまた志士を弾圧した非道の権力者か…。幕末の大老、井伊直弼の評価が見直されたのは戦後のこと。それ以前はまったくの悪役だった。では、なぜ見直されたのだろうか？ その答えとしてNHK大河ドラマの第一作目となつた舟橋聖一『花の生涯』の強い影響があったことは、その歴史をひも解けばわかる。が、そして実はその背後にマッカーサーがいたという、驚きの「占領物語」があったことを明らかにしたい。

司会

倉本 一宏 国際日本文化研究センター 教授



安井 真奈美 国際日本文化研究センター 教授

「パラオの女性首長が見た日本」

ミクロネシアのパラオ共和国は、人口2万人弱の島嶼国である。かつてパラオは、国際連盟によって南洋群島の委任統治を託された日本により、太平洋戦争終結の1945年まで統治された。その頃に幼少期を送り、のちにパラオの女性首長となる一人の女性は、母系社会の慣習を守り、また数多くの日本人と友人になって、戦後は日本にも訪れた。彼女の生涯を通じて、母系社会の慣習と変遷、パラオと日本の関係を見ていきたい。

ACCESS

阪急桂駅～日文研間の無料バスサービス

往路(日文研行)：阪急桂駅東口バスターミナル南側「Y!mobile」前より 12:50～13:20の間に4台
復路(阪急桂駅行)：講演会終了後に4台

通常交通手段 桂坂中央行のバスにて「桂坂小学校前」又は「花の舞公園前」下車

- 阪急桂駅西口：市バス 西5・西6 (約30分)
京阪京都交通バス 20・20B (約20分)
- 阪急洛西口駅：ヤサカバス 1・6 (約20分)
- JR京都駅：京阪京都交通バス 21・21A・26 (約45分)
- JR桂川駅：ヤサカバス 1・6 (約25分)

お車でのご来場は、近隣への迷惑となるため、園くお断りしております。但し、車椅子を利用されている等、公共交通機関でのご来場が困難であり、お車でのご来場を希望される場合は、お申し込みの際にその旨をお申し出いただき、必ず事前に許可をお取り願います。



申込方法

- ①催し物名、②代表者氏名(ふりがな)、③郵便番号・住所、
④電話番号/FAX番号、⑤同伴者氏名(ふりがな)
を明記の上、ハガキ/FAX/E-mail/ウェブフォームにて
お申し込みください。※1申込につき2名まで受付。

2月2日(金)正午必着

※3名以上のお申し込みは、無効とさせて頂きますのでご了承下さい。
※抽選結果は、当落を問わず2月2日頃にお知らせ致します。なお、定員に達しない場合は期日
以後もお申込みを受け付けます。



お申込み・お問合せ

国際日本文化研究センター研究協力課
〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2
TEL: 075(335)2078 FAX: 075(335)2092
E-mail: koenkai@nichibun.ac.jp

ウェブフォーム: https://webform.nichibun.ac.jp/ja/2018_03_16

※お申し込みの為お預かりした個人情報は、大学共同
利用機関法人文間文化研究機構が主催する催し物の
ご案内のみに使用します。

参加申込書

ふりがな	ふりがな
代表者氏名	同伴者氏名
住 所	〒 -
電話番号	E-mail